

## 【読書調査】 都内のビジネスパーソン100人 平均読書冊数は月3冊 80%が「もっとたくさん読みたい」

「忙しくて本が読めない」が理由の79%、「耳の空き時間」は、平均2.7時間

株式会社オトバンク(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:久保田裕也)が100人のビジネスパーソンを対象に実施した読書調査によると、平均読書冊数は月3冊で、「もっとたくさんの本を読みたい」と考えている人が8割にのぼるという結果でした。読書量を増やせない理由の1位は「本を読む時間がない」で、3位の「書店に行く時間がない」と合わせると約8割の方が、「時間不足」を感じていることがわかりました。

オトバンクが都内のビジネスパーソン100人を対象に実施した調査によると、ビジネスパーソンの平均読書冊数は月3冊、「もっとたくさんの本を読みたい」と考える人が80%という結果になりました。ビジネスパーソンが読書量を増やせていない理由としては、1位が「本を読む時間がない」の69%、3位が「書店に行く時間がない」の10%となり、約8割が「忙しくて読書ができていない」と感じていることがわかりました。同じく2位の「鞆が重くなるから持ち歩かない」からは、読書をしたい思いはあるものの、書籍を携帯することに対する不便さを感じていることもうかがえました。

一方、“目や手がふさがっているけれど耳が空いている「耳のすきま時間」※が1日にどのくらいあるか”という質問を行ったところ、平均で2.7時間(平日)、長い方だと7時間以上という回答が得られました。

※耳のすきま時間とは、目や手がふさがっているけれど耳を使った情報収集が可能な時間のこと。  
(例)朝の身支度の時間、通勤時間(混雑している電車通勤・自動車通勤)、休憩時間、ランニング等のトレーニング時間、家事の時間、入浴時間、就寝前の時間等



オーディオブックは、書籍をプロのナレーターの朗読により音声化した、新しい本の形です。満員電車の通勤時間、ランニング等のトレーニング時間や家事の時間を有効活用した「ながら聴き」等、なかなか読書の時間が取れないという方にもお役立ていただいています。

ちなみに、オーディオブックの一冊の平均再生時間は約1時間41分(オトバンク運営のオーディオブック配信サービスFeBe(フィービー)のデータベースに基づく)です。ビジネスパーソンが「耳のすきま時間」を利用した場合、1日で約1~2冊を読了することが可能となりますが、「オーディオブックを知っていますか」という質問に対しては、70%の人が「知らない」と回答し、オーディオブックの存在をはじめて知った方からは「便利そう」「新しい」「興味がある」といった声が上がりました。

### ■株式会社オトバンク(<http://www.otobank.co.jp/>)

音声コンテンツ(音楽以外)を中心とした事業を展開し、「聞き入る文化の創造」「目が不自由な人へのバリアフリー」「出版文化の振興」の達成を目指す。提携している出版社は300社以上、主な事業として、日本最大のオーディオブック配信サービス「FeBe」(<http://www.febe.jp/>)でのオーディオブックの販売やオンラインブックガイド「新刊JP」(<http://www.sinkan.jp/>)を中心とした書籍のプロモーションを実施、アプリ関連事業としては「朗読少女」「朗読執事」も手掛ける。

### ■本件に対するお問い合わせ

株式会社オトバンク 広報担当 中川真実

東京都千代田区九段北4丁目3-31

TEL 03-3556-4266 FAX 03-3556-4267 email/[pr@otobank.co.jp](mailto:pr@otobank.co.jp)

【参考資料】 調査対象: 都内のビジネスパーソン 104 名

調査期間: 2012 年 6 月 5 日～6 月 8 日 調査方法: インタビュー形式

質問項目: 年代、職種、1ヶ月の平均冊数、もっとたくさんの本を読みたいか(はいいの場合、読めない理由も)、オーディオブックを知っているか、オーディオブックについてどう思うか、平日の耳のすきま時間はどのくらいか

図 1 : 対象者の年代

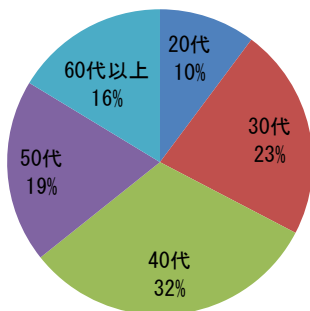


図 2 : 1ヶ月の平均読書冊数  
平均2.9冊

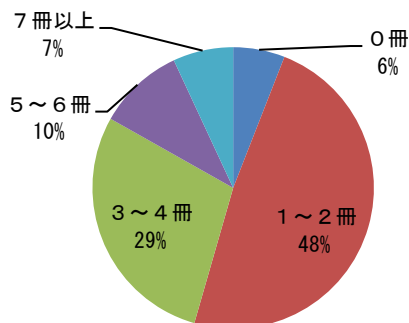


図 3 : もっとたくさんの本を読みたいか

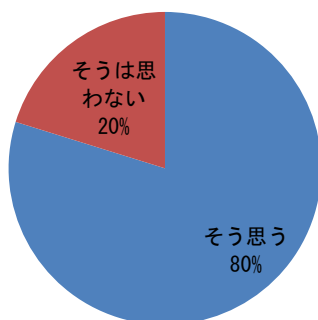


図 4 : 読書量を増やせていない理由  
(複数回答有)

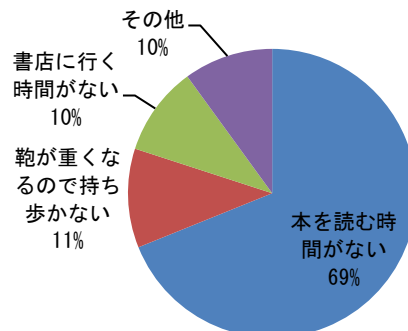


図 5 : オーディオブックを知っているか

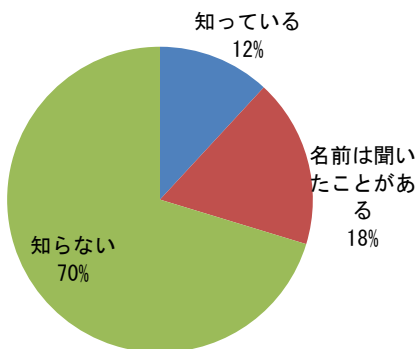
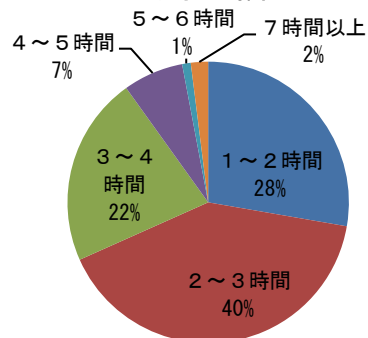


図 6 : 平日の耳のすきま時間はどのくらいか  
平均2.7時間



■本件に対するお問い合わせ

株式会社オトバンク 広報担当 中川真実

東京都千代田区九段北 4 丁目 3-31

TEL 03-3556-4266 FAX 03-3556-4267 email/[pr@otobank.co.jp](mailto:pr@otobank.co.jp)